

「花咲く港」
「陸軍」
「わが恋せし乙女」
「お嬢さん乾杯」
「破れ太鼓」
「カルメン 故郷に帰る」
「日本の悲劇」
「二十四の瞳」
「野菊の如き君なりき」
「喜びも悲しみも幾歳月」
「栖山節考」
「笛吹川」
「永遠の人」
「香華 前篇/後篇」
「新・喜びも悲しみも幾歳月」

暗闇の先には、きっと、光がある

亡き映画作家の輝きを、静かに見事に語った原恵一さんの傑作です。

山田太一 さん（脚本家）

息子からお母さんへの、感謝、後悔、言い訳……。

伝えきれないほどの想いが溢れた、胸にじんわり染み入る傑作だと思います。

細田守 さん（アニメーション映画監督）



人生に立ち止まった時、ひとは、愛を知る



木下恵介生誕100年記念映画

はじまりの michi

加瀬 亮 田中裕子 濱田 岳 ユースケ・サンタマリア

斉木しげる 光石 研 濱田マリ・山下リオ 藤村聖子 松岡茉優 相楽 樹・大杉 遼 ナレーション：宮崎あおい

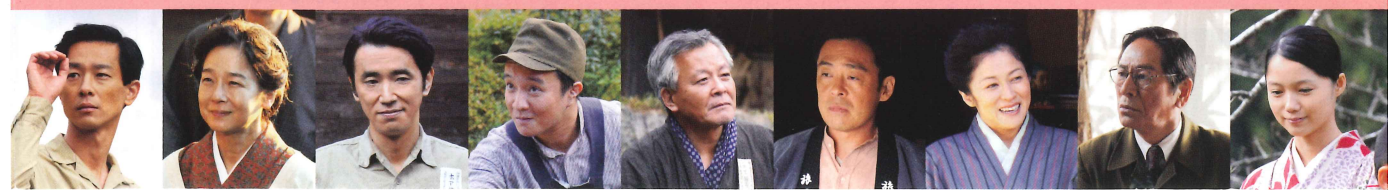
監督・脚本：原 恵一（『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ モーレツ!オトナ帝国の逆襲』『河童のクゥと夏休み』）

プロデューサー：石塚肇生 新田弘隆 撮影：池内義浩 美術：西村真志 音楽：富貴晴美 照明：原由巳 録音：鈴木肇 編集：橋本雄也 記録：佐藤史 記録：小関ひろみ 音楽プロデューサー：小野寺寛之
製作担当：田中智明 ラインプロデューサー：阿部智大 制作プロダクション：松竹映画 東京スタジオ 制作協力：松竹映像センター 特別協賛：ヤマハサウンドシステム 協力：静岡県 浜松市
製作：松竹 企画制作：サンライズ 静岡新聞社 ©2013『はじまりの michi』製作委員会 配給：松竹

6月1日 公開

www.shochiku.co.jp/kinoshita/hajimarinomichi/

かつて日本中が涙した『二十四の瞳』の映画監督、木下恵介。その運命を変えた母と子の感動実話





夢を奪われた息子と、わが子を信じ続けた母との、かけがえのない“絆”の物語

日本屈指のアニメーション監督、原恵一が初めて実写映画に挑む

『二十四の瞳』、『喜びも悲しみも幾歳月』、『楢山節考』など数々のヒット作を生み出し、盟友・黒澤明監督と共に、国民の人気と評価を二分した映画監督・木下恵介。生誕100年を機に、カンヌ、ヴェネチア、ベルリンの世界三大映画祭で相次いで木下作品が上映され、今、再び世界中が注目しています。差別や暴力、戦争を憎み、人間の醜さや美しさ、強さと弱さをありのまま肯定し、深い愛情をもって見つめ続けた木下の原点とは何だったのか——。映画『はじまりのみち』は、木下の運命を変えた感動の実話を元に、母を想う息子と、愛する息子を信じ続けた母の真実を描きます。

監督は、『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ モーレツ!オトナ帝国の逆襲』や『河童のクゥと夏休み』など多くのアニメーションを手掛け、国内外で高い評価を得ている原恵一。木下を敬愛し、熱烈なファンであることでも知られる原の、初めての実写映画監督作品となります。出演は、木下恵介役に加瀬亮。母・たま役に田中裕子。そして恵介の兄・敏三役にはユースケ・サンタマリア、便利屋は濱田岳という日本映画界屈指の実力派俳優が集結。更に斉木しげる、光石研、濱田マリ、大杉漣ら個性あふれるキャストに加え、宮崎あおいがナレーションを担当したことも話題です。

戦後の映画史を動かした青年監督の人生を変えた《運命の数日間》とは…?

時は戦中。映画界に政府から戦意高揚の国策映画作りが要求された時代。若き木下恵介(加瀬亮)が監督した映画『陸軍』は、その役割を果たしていないと政府から睨まれ、次回作の製作を中止にさせられてしまう。希望を失った恵介は会社を辞め、病気で倒れた母・たま(田中裕子)が療養する浜松の実家へ向かう。しかし1945年夏、戦局は悪化の一途をたどり、浜松も安心の地ではなくなる中、恵介は、一台のリヤカーに身体の不自由な母を乗せ、兄・敏三(ユースケ・サンタマリア)と頼んだ便利屋(濱田岳)の三人で、60キロ先の疎開先へ山越えすることを決める。17時間歩きとおし、激しい雨の中リヤ

カーを引く三人。自分と戦うかのように進む恵介の内に、母の期待を裏切ったことへのふがいなさ、そして消えることのない映画づくりへの想いが去来する。疎開して数日後、恵介はたまたから一通の手紙を渡される。たどたどしい文字で書かれたその手紙の言葉とは…。

木下恵介生誕100年記念映画



はじまりのみち



木下作品のあの名場面もスクリーンに登場。黄金期の圧倒的な映画の魅力に酔いしれる!



上原謙 田中絹代 原節子 佐野周二 阪東妻三郎 高峰秀子 笠智衆 佐田啓二 岡田茉莉子 加藤剛

木下恵介監督作品 発売中



『二十四の瞳』『楢山節考』『カルメン放浪に帰る』『陸軍』Blu-ray 各¥4,935(税込) / DVD 各¥2,940(税込)
※『陸軍』はDVDのみの販売になります。 発売・販売元:松竹

2013年12月8日(日) 同時上映「二十四の瞳」監督:木下恵介(1954年作品)

上映日時 13:00~「はじまりのみち」 15:00~「二十四の瞳」 18:00~「はじまりのみち」

場所 焔の博記念堂 TEL 0955-46-5010

入場料 大人1500円 高校生以下1000円(当日300円増)